

わたしたちのくらしと 地域経済を支えるインフラ

道路、河川、港湾などのインフラ整備によって、企業の進出や雇用の増加などの地域経済の活性化、医療の充実や防災力の強化などの生活環境の改善が図られます。

宮崎県におけるインフラのストック効果の事例を紹介します。



平成27年3月21日に東九州自動車道 佐伯～蒲江間が開通。
大分～宮崎が一本の高速道路でつながる。

平成27年7月

宮崎県 県土整備部



目次

【高速道路】

- p 1 高速道路の開通により、沿線市町に進出する企業が倍増！
～ 東九州自動車道の開通と相まって、沿線市町では企業立地数が増加
- p 2 地域経済を刺激する高速道路
～ 道の駅「北川はゆま」（延岡市）では、地元の雇用者数が増加！
- p 3 地域の医療を支える高速道路
～ 高速道路に乗って延岡に待望の医師達がやってきた！
- p 4 集まれ！将来の医療を担う若者達！高速道路が医療人材の育成を支援
～ 九州保健福祉大学（延岡市）では、県外の受験者数が増加

【道路】

- p 5 全線開通を見越し、企業立地が急増中！南九州の要所としての評価が上昇！
～ 地域高規格道路 都城志布志道路の整備で物流関連企業等が集積
- p 6 中山間地域の活性化を促進する道づくり 観光交流で地域の生き残りをかける！！
～ 国道219号道路改良が「平成の桃源郷」を目指す村づくりを支援（西米良村）
- p 7 「橋」の病気は早めに治して、健康状態へ
～ 暮らしを支える橋を長生きさせる！（インフラの長寿命化）

【河川】

- p 8 嵩上げで安心、まちが元気になった！ 諸塚の新しいまちづくりが始まる！！
～ 耳川（諸塚村）土地利用一体型水防災事業
- p 9 河川改修で浸水リスクが減り、沿川の地域が大きく発展！！
～ 新別府川（宮崎市） 河川改修事業
- p 10 水質や親水性を改善！水流川（宮崎市）を拠点に地域が元気に！！
～ 水流川水環境整備事業（国土交通省）、水流川河川再生事業（宮崎県）

【砂防】

- p 11 がけ崩れ発生を抑制し、地域を安全に！ 津波からの避難を支援し、安心な暮らしへ！
～ 一ヶ岡第1地区（延岡市）急傾斜地崩壊対策事業
- p 12 被災した溪流に砂防堰堤を設置！ 土砂災害から地域の暮らしを守る！
～ 別府田野川（宮崎市）砂防堰堤
- p 13 中山間地域において観光復活を『SABO』が支援！
～ 上椎葉谷2川（椎葉村）砂防堰堤

【港湾】

- p 14 世界最先端の技術を有する企業が集積！ 地域の経済・産業を支える宝の港！！
～ 重要港湾 細島港（日向市）
- p 15 南九州の経済をしっかりと支えるフェリー！ 産業・観光で宮崎と神戸を繋ぐ
～ 重要港湾 宮崎港（宮崎市）
- p 16 観光みやざきの再興 大型クルーズ船で地方創生につなげる！
～ 重要港湾 油津港（日南市）

【都市整備】

- p 17 鉄道高架と土地区画整理事業を一体整備
～ 日向市駅周辺に賑わいが蘇る！
- p 18 雇用の創出と救命活動の向上
～ 延岡西環状道路沿線に企業（店舗）が続々と立地！
- p 19 津波から住民の命を守れ！
～ 津波避難施設の整備により市街地の安全性が向上！
- p 20 良好で安心な都市環境を提供し、地域経済を活性化させる都市公園づくり
～ 防災やスポーツキャンプ誘致にも寄与！

高速道路の開通により

沿線市町に進出する企業が倍増！



東九州自動車道の開通と相まって、
沿線市町では企業立地数が増加

今後、ミッシングリンクが解消されることにより、
更なる民間投資の拡大が期待される！

中国木材（株）の進出（細島港）

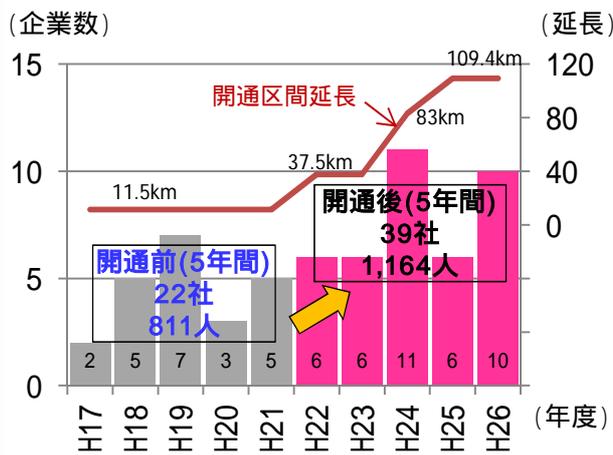


東九州自動車道（西都ICより以北） 沿線2市4町の企業立地動向

（延岡市、日向市、門川町、都農町、川南町、高鍋町）

部分開通（H22～）がはじまった
前後5年を比較すると

企業数 1.8倍増！
（22社 39社）
最終雇用予定者 1.4倍増！
（811人 1,164人）



地元経済を刺激する高速道路

道の駅「北川はゆま」では地元の雇用者数が増加



道の駅「北川はゆま」

出典：延岡河川国道事務所より

北川はゆまの売上げ増加 (3/21 ~ 5/20)

高速道路開通前と比べて売上げ3倍、雇用も1.5倍に！



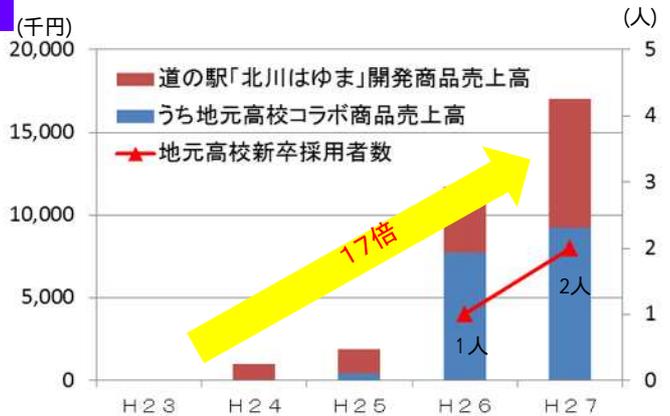
出典：道の駅「北川はゆま」より

この4年間で東九州道が相次いで開通
宮崎市～大分市がつながり商業圏が拡大！



赤書きの区間はH24.4～H27.4に
開通した区間

地元採用と自社開発商品の増加



出典：道の駅「北川はゆま」より



出典：道の駅「北川はゆま」より
地元高校OGたち



出典：道の駅「北川はゆま」より
大ヒットコラボ商品
「延学プリン」

道の駅「北川はゆま」
<http://www.kitagawa-hayuma.jp/>

地元高校からの新規採用開始
H28年度も採用予定

地域の医療を支える高速道路

高速道路に乗って延岡に待望の医師達がやってきた！



出典：宮崎県病院局

県立延岡病院



出典：延岡市地域医療対策室

延岡市医師会病院/夜間急病センター

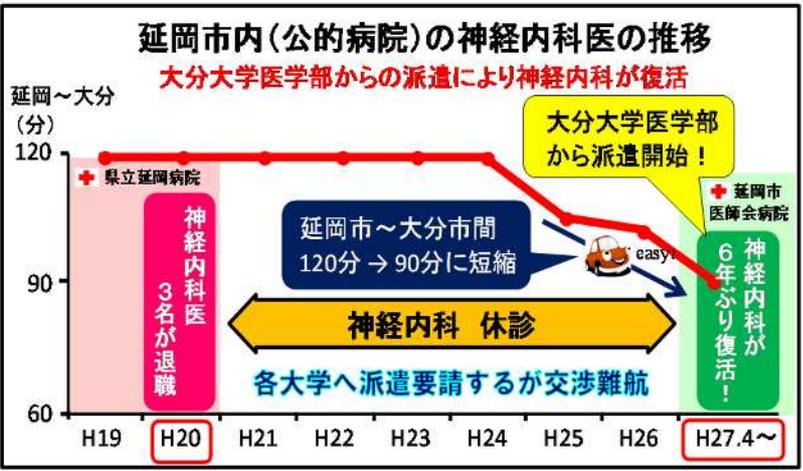
H24～H27の時間短縮



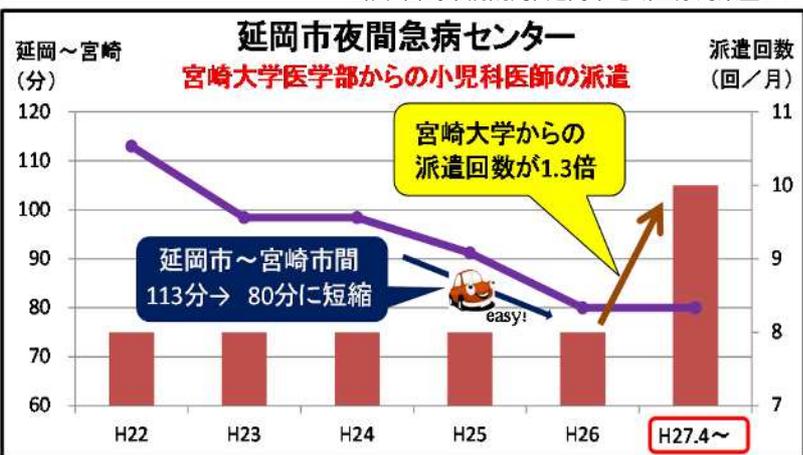
大分大学医学部
神経内科学講座
敷内 健一 医師

実際に車で走ってみて、これなら通勤できると確信できました。高速道路の整備は大変素晴らしいことだと思います。

本年4月より大分市から月2回通勤



出典：宮崎県病院局、延岡市地域医療対策室より



出典：延岡市地域医療対策室より



高速道路網の整備が、これまでの医師の勤務の形を変えていく。九州中央道の整備はさらなる医療体制の充実につながる。

延岡市医師会
副会長
平野 雅弘 氏

集まれ！ 将来の医療を担う若者達！

高速道路が医療人材の育成を支援

九州保健福祉大学（宮崎県延岡市）では、県外の受験者数が増加



出典：九州保健福祉大学より

この4年間で
東九州道と九州中央道が相次いで開通

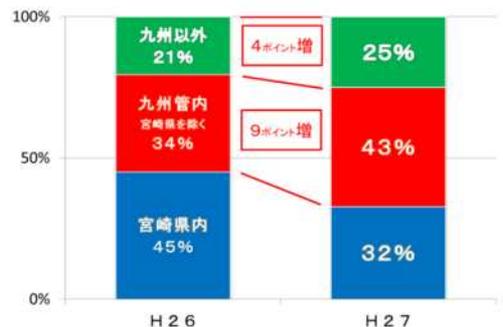
高速道路の相次ぐ開通に伴い
受験者数が大幅に増加

赤書きの区間はH24.4～H27.4に開通した区間

東九州道・九州中央道
供用率
H24 39%
H27 68%



高速道路の相次ぐ開通に伴い
県外の受験者数の割合が大幅に増加



入試広報室担当者の声

- 説明会などで受験生と話をすることで、大分県や宮崎県南部では近くなったというイメージを持っている高校生は確実に増えている。
- 職員が高校訪問で出張する際にも随分、便利になり効率が上がっています。
- 学生も車での通学圏が広がり、大分県南部からは十分通学できると思われます。今後、整備が進めば、熊本方面も通学圏が広がると考えられます。

全線開通を見越し、企業立地が急増中！ 南九州の要所としての評価が上昇！

都城志布志道路
(完成イメージ)

高木工業団地

都城IC

地域高規格道路 都城志布志道路

地域の雇用創出の増大

【主な事例】

**都城インター工業団地
(大井手地区)**

医薬品関連小売業
平成27年3月操業開始
新規雇用250人

(穂満坊地区)

冷凍倉庫業
平成27年9月操業開始(予定)
新規雇用55人

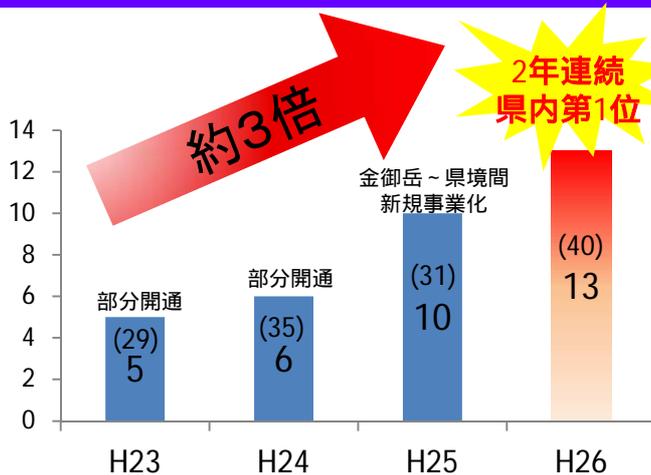
高木工業団地

物流関連企業
平成24年11月操業開始

都城志布志道路を利用した広域配送ルート構築
南九州へ販路拡大

出典：宮崎日日新聞(H25.12.12)(H26.12.14) 西日本新聞(H24.11.22)

都城市内の企業立地件数 ()内は県全体



整備状況



中山間地域の活性化を促進する道づくり 観光交流で地域の生き残りをかける！！



国道219号

「平成の桃源郷」を目指して ～ おがわ作小屋村 ～

国道219号の整備状況



おがわ作小屋村の概要

村おこしで人口減に歯止め (地区住民が運営)
「いきいき集落」第1号認定
「地域づくり表彰」(国土交通大臣賞)授与
全国の地域活性化の模範！！！！

過疎集落(93人)に年間2万6千人超の集客！！！！(H25)
道路整備で大型バスが通行可能となり、観光客増加に繋がった！！

西米良村の定住支援・地域活性化対策

昨年度より本格的な移住対策を開始し、今年度「むら創生課」を新設。
(主な取組)

- 若者定住住宅**
(若者に低家賃住宅を提供、1K 7,000円 2DK 10,000円)
- 結婚報奨金** (定住者限り、1組50万)
- 起業支援** (助成金、税金減免) 等

西米良村への観光入込み客の推移



資料：西米良村資料より作成

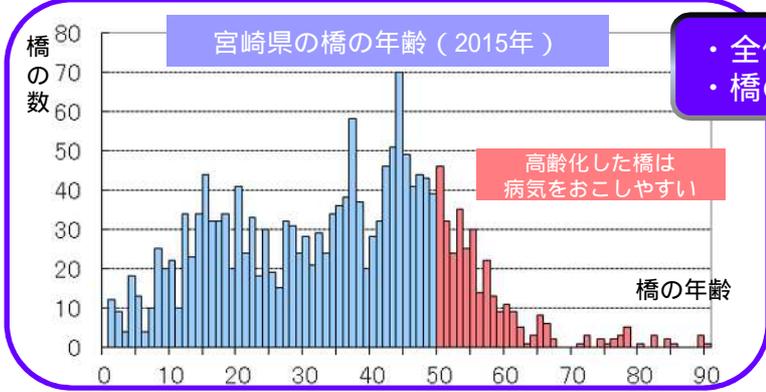
「橋」の病気は早めに治して、健康状態へ ～暮らしを支える橋を長生きさせる！～



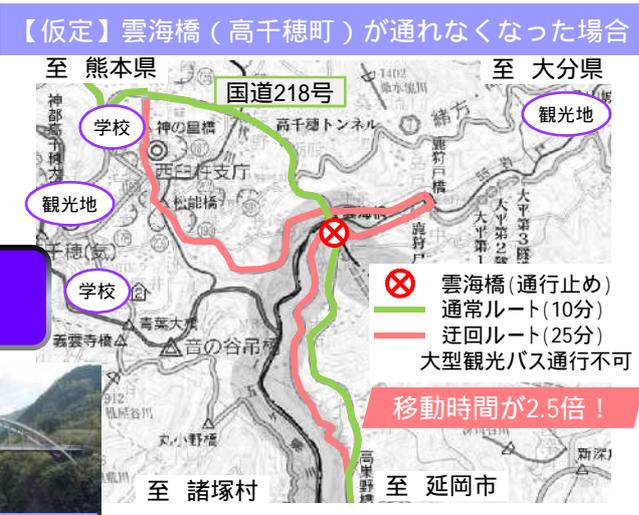
東郷橋（日向市 平成19年9月）



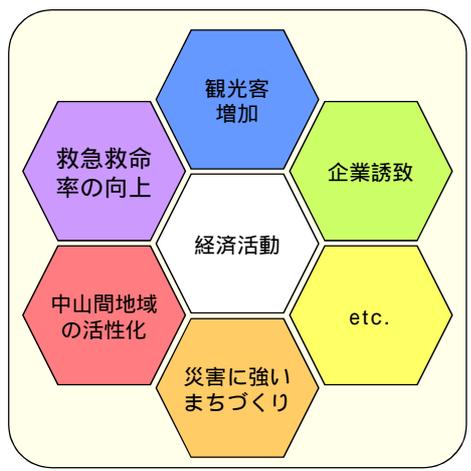
東郷橋（日向市 平成19年9月）



- ・全体の約16%の橋が50年以上経過
- ・橋の高齢化がこれから進みます



橋が通れなくなると、迂回を余儀なくされ、暮らしや経済活動に大きな影響がでます



地域の暮らしを橋が支えます！

橋が通れなくなる前に、早めに治療して、長生きさせる「予防保全型」管理へ！



橋の健康度をチェック！

「橋」が人と地域と未来をつなぎます！

嵩上げで安心、まちが元気になった！ 諸塚の新しいまちづくりが始まる！！



耳川(諸塚)
土地利用一体型水防災事業 (H27.5)

● before

嵩上げ前の浸水被害の状況 (H17.9)



● after

嵩上げ後 (H27.5)



被災直後



事業完成

浸水により、中心部の商店街が消滅
『商店街が再生できるのか心配』と村全体が暗い
雰囲気...

嵩上げ工事の着手により、まちづくりの機運が高まる

諸塚村のまちづくり交付金事業に加え、地域が主体の
まちづくりに向けた取組が始まりまちが元気に!!
(諸塚村まちづくり策定ビジョン委員会など)

中心部の商店街が復活!!
魅力的な商店街の復興により地域の活性化に期待

住民等の声

- 【諸塚村長】
『何度も洪水被害を受けていた中心部の安全・安心が確保できた』
『森林資源を活用した新たな村づくりに力を注いでいきたい』
- 【商店街店主】
『村民の期待に応えられるような新たな商店街を作っていきたい』
- 【地元住民】
『店が戻って来て、便利になった』

新別府川 河川改修事業



河川改修で浸水リスクが減り
沿川の地域が大きく発展!!

浮之城橋付近の改修状況



ショッピングモール



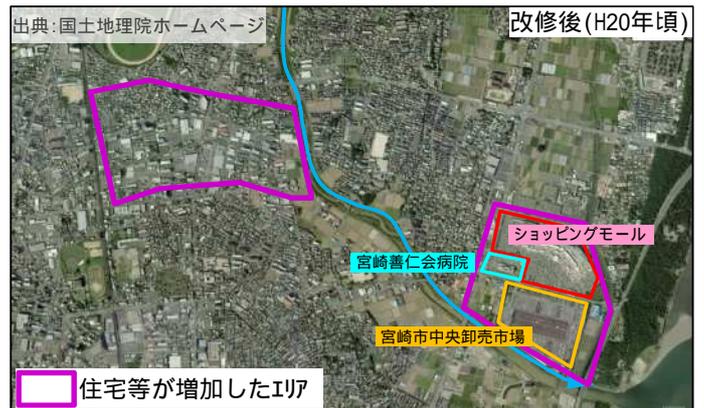
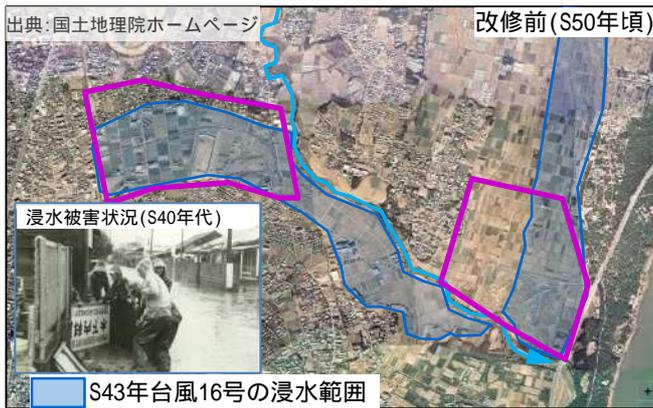
浸水リスクの減少により、
生鮮食料品等の安定供給
を担う卸売市場や
年間約1,000万人を集客
するショッピングモール等の
企業が立地

ウィキペディアによる情報

● before



● after



河川の氾濫等の浸水リスクが減少し、新別府川周辺の**土地の有効利用**が図られ、**住宅地が増加**した。それに伴いショッピングモール等の**企業が進出**し、さらに**流域の人口が増加**するなど地域発展に寄与している。

流域内人口や事業所の増加数

資料: 宮崎市資料より作成



水質や親水性を改善!

水流川を拠点に地域が元気に!!

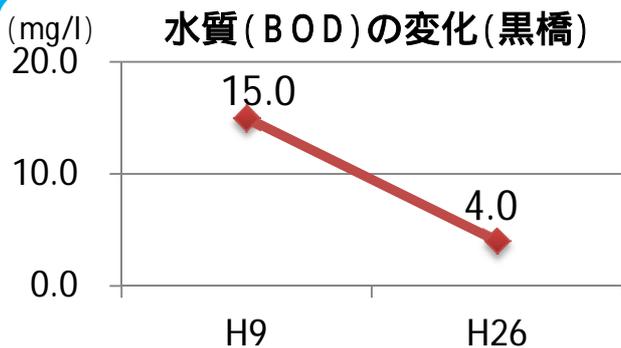


早く川に入っておいでよ!!

水生生物の調査を実施中だよ!!

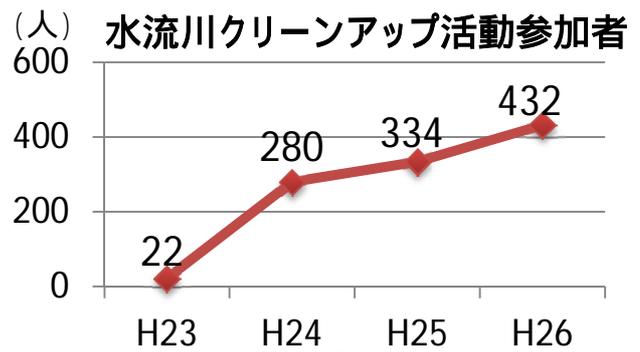
水流川水環境整備事業(国土交通省)
水流川河川再生事業(宮崎県)

水辺のモニター調査や清掃活動(クリーンアップ)等を実施(H27.5)



大淀川本川からの導水等により、水質や水量が改善された!!

資料:国土交通省宮崎河川国道事務所及び宮崎県資料より作成



世代を超えた交流の場を創出!!

資料:大塚地域まちづくり推進委員会環境部会資料より作成(水辺のモニター委囀団体)

地域の意見

「大塚地域まちづくり推進委員会環境部会」への聞き取り

「川がきれいになっている」、「魚の群れが多く上がってくるようになった」、「魚を狙った鳥も飛来している」、「ウォーキングコースにしたい」

がけ崩れ発生を抑制し、地域を安全に！

津波からの避難を支援し、安心な暮らしへ！

【教頭先生談】

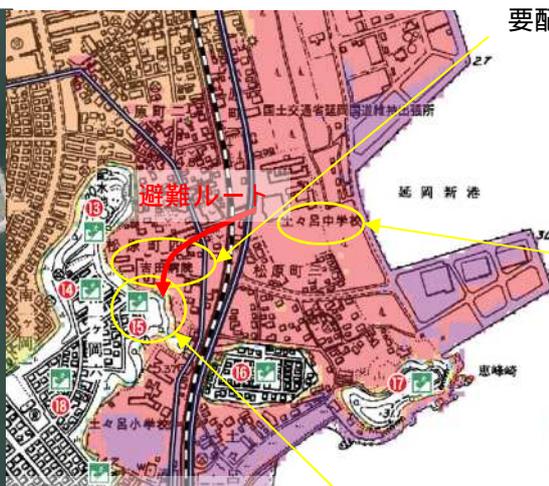
避難階段が整備されたおかげで、生徒が安心して学校生活をおくれるようになりました。



宮崎県延岡市『一ヶ岡第1地区』

写真:土々呂中学校HPより

- ・ 要配慮者利用施設（入所者307人）や住宅177戸を保全
- ・ 斜面上部への避難階段を整備し津波からの避難を支援
～ 避難に要する時間を約17分短縮し、より高くより海から遠い場所へ!! ～



要配慮者利用施設
避難場所の高さ
整備前H=14m
↓
整備後H=22m
土々呂中学校
(校舎H=12m)
(6～9m浸水エリア)

凡例	
	津波避難場所
	津波避難ビル
	津波浸水深
	0.3m未満
	0.3m～1.5m
	1.5m～3.0m
	3.0m～6.0m
	6.0m～9.0m
	9.0m以上

地図:延岡市HPより

指定避難場所
(避難階段整備後)

約17分の短縮!!

津波からの避難に要する時間

避難階段整備前 約30分

避難階段整備後 約13分

被災した溪流に砂防堰堤を設置！

土砂災害から地域の暮らしを守る！



びゅうたのがわ
宮崎県宮崎市田野町『別府田野川』

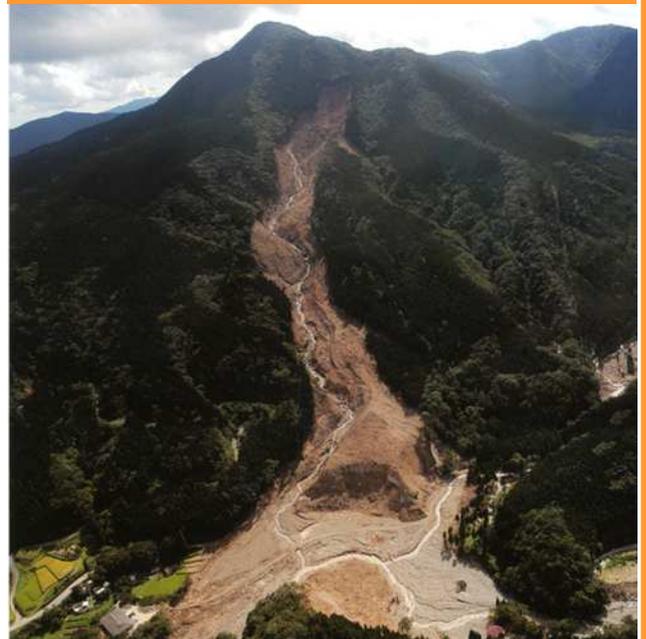


【平成22年3月竣工】

- ・ 深層崩壊により、大規模な土石流が発生
- ・ 砂防堰堤の新設や既設堰堤の嵩上げなどの整備により、再度災害を防止
- ・ 新設した砂防堰堤はすでに土砂や流木を捕捉

鱈塚山

【平成17年9月6日土石流発生】



新設した砂防堰堤



新設した砂防堰堤が土砂や流木を捕捉



既存の堰堤を嵩上げ

中山間地域において

観光復活を『SABO』が支援！



宮崎県東臼杵郡椎葉村『上椎葉谷2川』

写真：椎葉村より

- ・大規模な土石流が発生。
（人家7戸全壊、死者3名）
- ・県は、新たな砂防堰堤を設置。
- ・村は、住民と一緒に桜の植樹や遊歩道を設置。
- ・安全で自然豊かな観光地に復活!!
～『椎葉平家まつり』『鶴富屋敷』などの

観光客数が安定～



平成17年9月発生 of 『土石流』

椎葉平家まつり：武者行列
奥に見えるのが砂防堰堤



写真：椎葉村より

年間観光客数【H18～H26】

H17は災害発生のため、椎葉平家まつりは「中止」



村の一大イベント『椎葉平家まつり』及び国指定重要文化財『鶴富屋敷』の観光客数が安定!

世界最先端の技術を有する企業が集積！！

地域の経済・産業を支える宝の港！！

細島港では、港湾や高速道路等の施設整備により、多くの企業が進出している。

平成26年10月 製材工場完成



写真・日向市提供



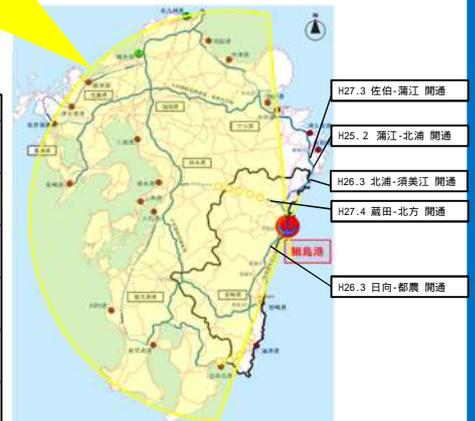
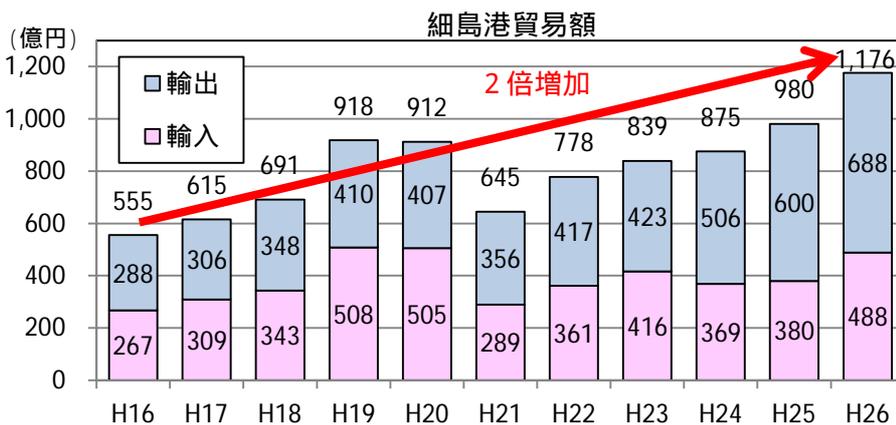
写真・日向市提供



平成27年3月撮影

港湾や高速道路等のインフラ整備が相まり、ここ10年において**企業立地数が39件！！**
 さらに、**貿易額が約2倍増加！！**
国内トップの製材メーカーが平成25年に進出！！
 国内はもとより、**世界最先端の技術を有する企業が集積する港**となった。

細島港は「九州の扇の要」に位置することから、今後さらなる高速道路等のインフラ整備により、九州全域からの集荷が期待！



南九州の経済をしっかりと支えるフェリー！

産業・観光で宮崎と神戸を繋ぐ



重要港湾 宮崎港

宮崎港
「南九州の物流拠点」

～宮崎県の農畜産品・工業製品など全国に向けてデリー輸送を確保～

高速道路網を活かした貨物の集荷



平成26年10月に大阪南港から利便性のよい神戸港へ発着地変更したため、さらに貨物の増加が期待

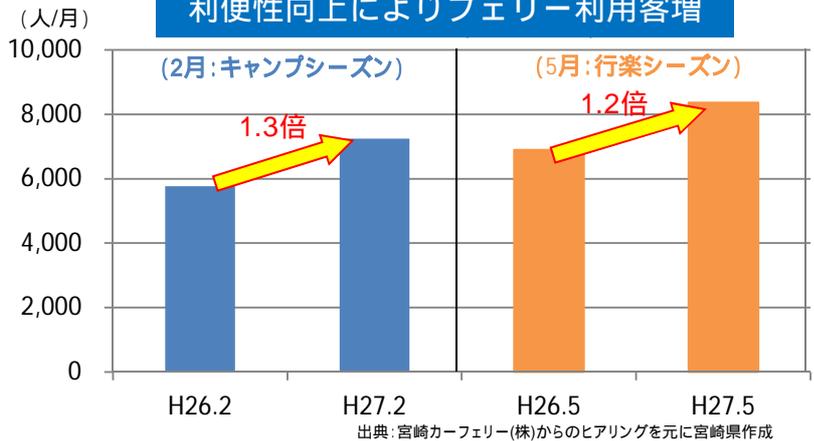


宮崎の野菜や食肉を 宮崎港のフェリーで輸送



フェリー貨物上りで農産品の占める割合

利便性向上によりフェリー利用客増



神戸港への発着地変更により、フェリーの一般旅客が対前年比約2割増！！(発着地変更後のH26.10～H27.5の対前年比)

地域の声

フェリーを利用した県内観光に対して・・・

東九州自動車道の整備により、日帰りで行ける観光地が1つ増えた

(Ex. 高千穂+α) ことで、今後の観光客増に期待！

グリーンツーリズムによる修学旅行生の獲得に成功！(Ex. 西米良村)

オリックス・バッファローズ(本拠地: 神戸)のキャンプ地が宮崎に変更になり、利用者が増！(宮崎カーフェリー(株)からヒアリング)

宮崎港が農業や畜産を支える



宮崎港から 全国へ

観光みやざきの再興

大型クルーズ船で地方創生につなげる！



油津港まつり花火大会と飛鳥IIで街がにぎわう

クルーズ船の大型化に合わせて港湾機能の拡充を図る

整備前 (7万トン級までの係留可能)



レジェンド・オブ・ザ・シーズ
69,130トン
乗客定員 約1,800人

整備後 (16万トン級までの係留可能)



写真提供：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社

クァンタム・オブ・ザ・シーズ
167,800トン
乗客定員 約4,200人

既存岸壁の画期的改良により 16万トン級の大型客船対応岸壁に成功！

一部着脱式の係留施設を施すことで、通常時の荷役が支障なくできる。(平成27年3月完成)

- ◆ 着脱式係船柱 (150t)
- ◆ 着脱式防舷材



クルーズで県南広域 地域活性化！

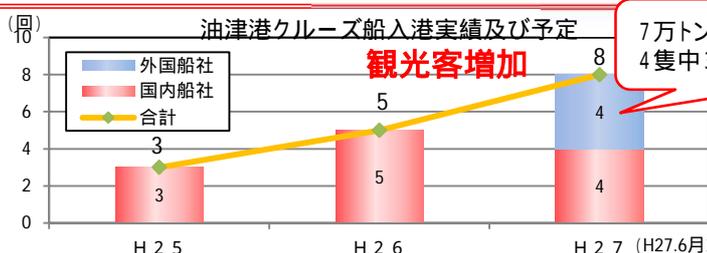
県南6市4町が連携！！
大型クルーズ船受入れに向けた
「宮崎県南部広域観光協議会」発足



観光客の期待高まる！



東九州自動車道県南区間の整備により、さらなる観光振興が図られる！



7万トン級以上のクルーズ船が
4隻中3隻寄港予定！！

今後、大型
クルーズ船の
寄港増加が
予想される。

鉄道高架と土地区画整理事業を一体整備

日向市駅周辺に賑わいが蘇る！

日向市駅

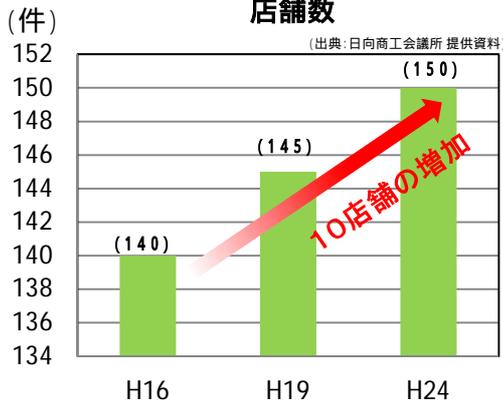
- H19 木造施設普及コンクール 林野庁長官賞
鉄道建築協会賞作品部門、国土交通省鉄道局長賞
- H20 プルネル賞
- H23 都市景観大賞 「景観教育・普及啓発部門」国土交通大臣賞
- H26 都市景観大賞 「都市空間部門」国土交通大臣賞



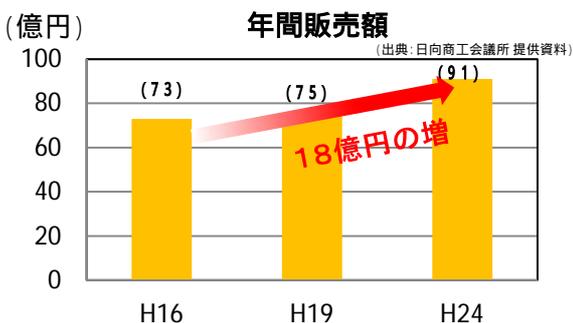
人々が集う空間の創出



駅周辺と調和のとれた魅力ある街並み



before



after



雇用の創出と救命活動の向上

環状道路沿線に企業（店舗）が続々と立地！

H25年に延岡西環状道路が開通

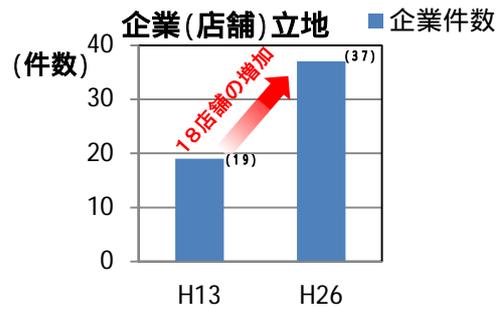
ショッピングセンターなどの店舗が急増

地元雇用も368人！！

(大型商業施設において)



【大型商業施設出店】



消火活動や救急搬送の時間短縮

【写真提供 延岡市消防本部】



【延岡市消防本部】

【延岡市 富美山町の場合】

平均搬送患者数 約100件/年【延岡市消防本部調べ(参考)】

救急車出勤から現場到着までの時間



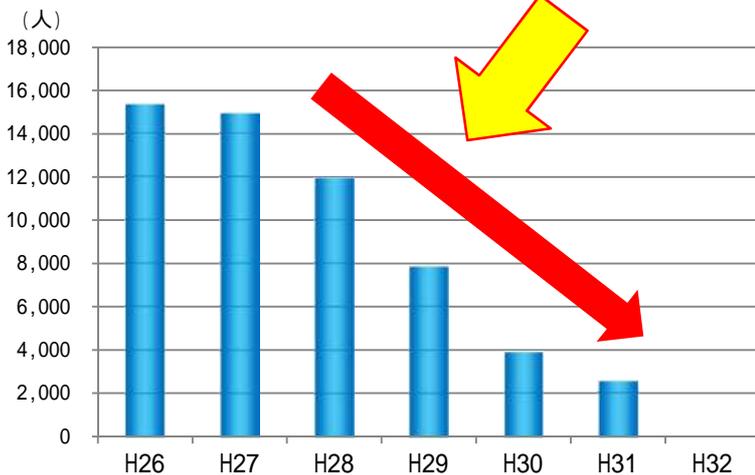
延岡西環状道路の整備による効果



津波から住民の命を守れ！

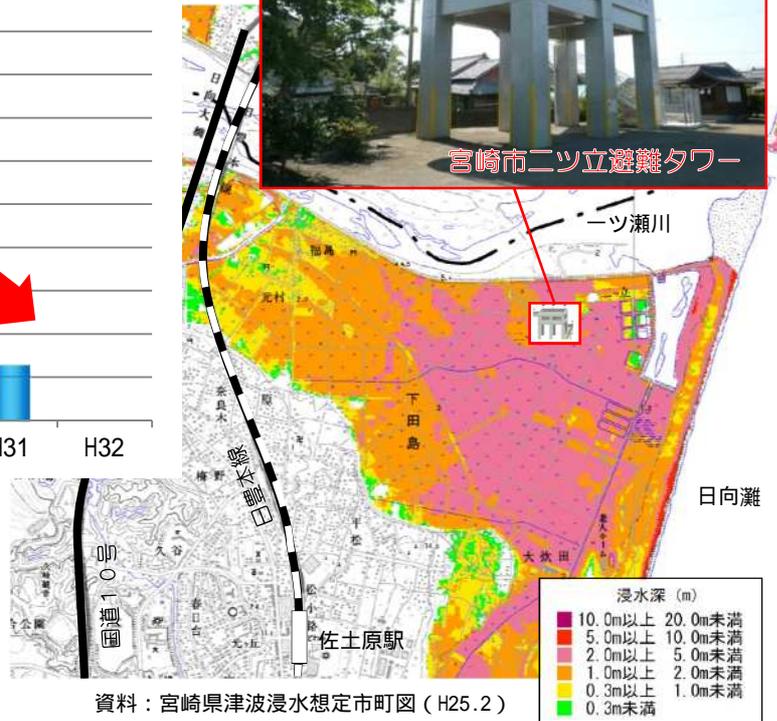
津波避難施設の整備により市街地の安全性が向上！

特定避難困難者“ゼロ”を目指す！！



特定避難困難者の推移見込み (人)
資料：宮崎県作成

特定避難困難者
津波の到達時間までに安全な場所に
避難することが困難な人



津波避難施設を活用した訓練により
住民の防災意識も向上！

住民みんなで防災資機材の使い方や
応急処置などを学ぶ！！



住民同士が協力して
避難場所を目指す！！

ニツ立避難タワーでの避難訓練

避難タワーには備蓄品を配備



宮崎県におけるインフラのストック効果事例集

平成27年7月発行

宮崎県県土整備部